

重要文化財

牛伏川階段工

樹林に囲まれ、水の流れが美しい牛伏川。
災害の歴史、防災に取り組んだ先人の足跡を
訪ねてみませんか。

近代建造物の傑作

明治から大正時代に日本古来の石積み技術により造られた砂防施設

牛伏川(牛伏寺川)は、地元では古くから「ごぶくじがわ」とよばれています

牛伏川へのアクセス

- 松本駅から車で20分
- 塩尻北インターから車で15分
- カーナビでは「牛伏寺(ごぶくじ)」を検索して下さい。
- バスは、国道19号村井下町北→新白姫橋(右折)経由
又は国道19号広丘駅東口から、県道290号、63号線を
経由して下さい。



- 砂防施設等はどなたでも自由にご覧いただけます。
- 案内を希望される場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。
但し、案内のご希望に応じられない場合があります。

牛伏川砂防施設保全活用連絡協議会

お問い合わせ
連絡先：松本市内田公民館
〒399-0023 長野県松本市内田2203-1
TEL: 0263-58-2494 FAX: 0263-85-1071
(但し平日 8:30~17:00)
メール：uchida-k@city.matsumoto.lg.jp

協議会は長野県、松本市、内田地区、内田公民館、趣旨に賛同する各種団体で構成されています。
本資料は砂防ボランティア基金助成事業で作成しました

牛伏川の魅力

- * だれでも気軽に見学できます。
健康づくりに最適です。(裏面マップ参照)
- * 自然に調和した優れた土木遺産と、
災害の歴史を学ぶことができます。
- * 木々に囲まれ、せせらぎが聞こえる
癒やしの空間です。

(内務省3号堰堤)



牛伏川の四季

春 芽吹きの木々に
囲まれ

夏 木陰と
水の流れは
清涼満喫



(杉ノ沢直線水路)

秋 紅葉に彩られ、
飽きることのない
美しさ

冬 雪や氷が織りなす
世界

ブナの木権現(標高1,500m付近、明治35年建立の砂防工事の碑あり)

牛伏川の溪流と砂防施設

見学コース案内マップ

見学コース周辺ガイド

- A** …… 日影沢施設群 (登山歩道あり)
- B₁** …… 杉の沢施設群 (登山歩道あり)
- B₂** …… 杉の沢施設群 (登山歩道なし)
- C** …… 泥沢施設群 (登山歩道なし)
- D** …… 合清水沢施設群 (河床歩行)
- E** …… 悪沢施設群 (登山歩道なし)
- F** …… 境沢施設群 (登山歩道なし)



見学コース

県道から連岳橋駐車場まで

- 延長…2,800m
- 標高…750m⇒975m
- 徒歩…約50分

見学Ⅱコース (往復3km)

- 標高…975m⇒1,150m
- コース…P⇒牛伏川階段工⇒内務省2号堰堤⇒松建小屋⇒杉の沢5段堰堤⇒P
- 所要時間…1時間30分～2時間 (往復)

見学Ⅰコース

(重要文化財「牛伏川階段工」をめくります)

- 標高…975m⇒1,020m
- コース…P⇒階段工右岸⇒内務省1号堰堤⇒張石水路⇒P
- 所要時間…1周30分

鉢伏山への登山コース (車道出合いまで)

- 標高…975m⇒1,610m
- コース…美ヶ原ロングトレイルのコースの一部
- P⇒牛伏川階段工⇒内務省2号堰堤⇒松建小屋⇒日影沢⇒地獄谷⇒石切場⇒スカイライン
- 所要時間…約4～5時間 (往復)

※20台程度は可能です。

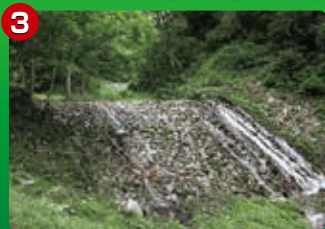
“歩いて学べる”牛伏川の溪流、砂防施設見学は、長野県の「信州ACE(エース)プロジェクト～「健康長寿」世界を目指して～」と連携しています



階段工上部
階段状水路。リズミカルに水が流れ落ちていきます。【大正7年完成】

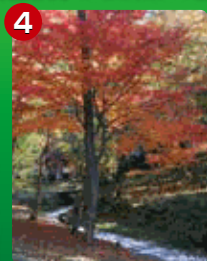


張石水路(悪沢合流点上)
斜面の上部まで真っ直ぐに作られています。【明治末施工】

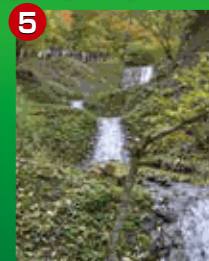


内務省2号堰堤
曲線形状のデザインが特徴です。【明治19年施工】

牛伏川の溪流の 見どころ



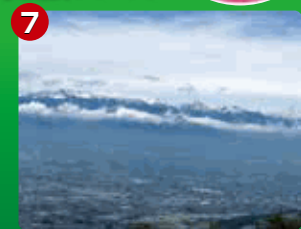
杉の沢・泥沢合流点
秋には紅葉が美しいです。



杉ノ沢の連続5段堰堤
自然に調和した技が目立ちます。【明治末施工】



泥沢張石水路
源流まで職人の造形が続きます。【明治末施工】



石切場からの眺望
天気に恵まれると北アルプスと松本市街がよく望めます。

(*危ない場所もありますので、見学者のご判断で注意してお楽しみ下さい。)